

森林の育成（基礎B「造林・育林関連」）研修

梅香沢国有林で低コスト造林技術を学ぶ！！

関東森林管理局・森林技術・支援センター

平成27年9月3日（木）に茨城森林管理石塚森林事務所内
梅香沢国有林25ろ林小班で実施し
ている、コンテナ苗を用いた一貫作業システムによる低コスト造
林技術の実証試験、略して「一貫作業システム」の作業現場で
関東局管内の若手国有林マン24名が当センター職員から事業の
概要、コンテナ苗の種類や植栽方法についての説明を受けました。
その後、請負事業体の美和木材協同組合参事により、現場で使用
されている車両系高性能林業機械の種類と特徴、美和木材協同組
合が中心となり開発したロングリーチグラップル（写真）や地拵
えで大活躍するレーキの説明を受けました。

梅香沢国有林25ろ林小班で実施し



質疑応答では、車両系高性能林業機械に話題が集中し、作業範
囲や作業効率、グラップルの遊動式と固定式の利点と欠点など熱心に聞き入っていました。

その後、実際にロングリーチグラップルで行う地拵
えの見学を行い、殆どの研修生が作業状況をカメラ（ス
マホ）に納め研修地を後にしました。

途中、城里町内の物産センターで地元特産のおそば
に舌鼓を打ち、お土産を片手に前橋へと帰って行きま
した。



ロングリーチグラップル地拵え



美和木材協同組合が開発したレーキ

前橋から日帰りの研修大変お疲れ様でした。短い時間の研修でしたが各署に戻り何か一つでも実践に
取り入れていただければ幸いです。

森林技術・支援センター職員一同